

みちづくりシンポジウム

見て・聞いて・知る
道路と暮らしの結びつき

地域の維持・発展だけでなく、県民の生活や経済産業活動を支えるうえで、とても重要な役割を果たしている道路。本シンポジウムでは2月17日実施の「医療フォーラム」、18日実施の「産業立地・物流フォーラム」でパネリストから出た意見や、来場者の皆様から寄せられた声をもとに、県民にとって本当に必要な道路について考えていきたいと思います。多くの皆様の参加をお待ちしております。

平成 **3月8日(日)** 入場無料
午後1時～4時 募集人員 / 400名
茨城県庁・9階講堂 (水戸市笠原町978-6)

実施内容

- 13:00 / 開会・主催者あいさつ
13:10 / オープニング
13:20 / パネルディスカッション
「茨城におけるみちづくりのあり方」
◇パネリスト
石田東生氏(筑波大学 学長特別補佐・教育企画室長
大学院システム情報工学研究科教授)
神戸礼子氏(茨城県交通安全母の会連合会会長)
奥山素行氏(キリン物流関東支社副支社長)
安田貢氏 (筑波大学臨床医学系救急・集中治療部講師、
AHA茨城トレーニングサイト長)
伊藤正秀氏(茨城県土木部長) ※順不同
◇コーディネーター
小沼平氏(茨城新聞社編集局次長)
14:50 / 休憩
15:00 / 特別講演
「みちづくりの今昔」
江戸時代の街道はどのように発達し、人々の生活を支えてきたか
などをご講演いただきます。
◇講師 / 石川英輔氏(作家)
16:00 / 終了予定

ご来場者の中から
抽選で10名様に、
石川先生のサイン本
「江戸時代はエコ時代」
をプレゼントします!



石川英輔氏(作家)
1933年京都府生まれ。製版会社経営後、1985年より専業作家となる。最近は、科学技術的な立場から見た江戸時代の資源、エネルギー、環境問題についての著作が多い。『大江戸えねるぎー事情』『大江戸リサイクル事情』などの大江戸シリーズ、SF小説『大江戸神仙伝』ほか、著書多数。最新作に『江戸時代はエコ時代』。

直通バスのご案内 (片道350円)	水戸駅南口発	県庁着	県庁発	水戸駅南口着
	12:00	12:15	15:31	15:46
	13:00	13:15	16:31	16:46
	14:00	14:15	17:31	17:46



参加申し込み方法

住所、氏名、電話番号、参加希望人数、みちづくりに関する質問を記入のうえ、茨城県道路建設課まで●ハガキ ●FAX ●電子メールのいずれかでお申し込みください。

はがきの方 〒310-8555 水戸市笠原町978番6 茨城県道路建設課「みちづくりシンポジウム」係

FAXの方 こちらの参加申込書などをご利用ください。
FAX 029-301-4449

電子メールの方 doken4@pref.ibaraki.lg.jp

お名前(ふりがな)(必須)	ご住所・電話番号(必須)	参加希望人数
-----	TEL: ()	
-----	TEL: ()	

◎みちづくりに関しての質問をご記入ください。